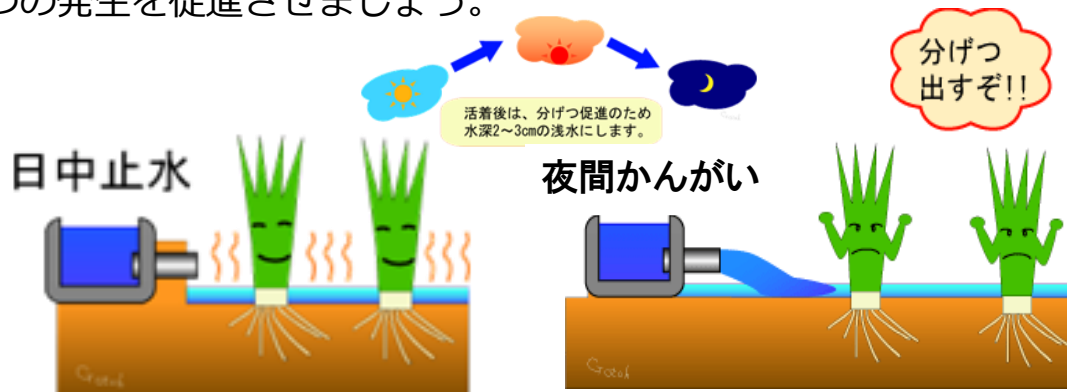


## 土壌の異常還元「ワキ」や表層剥離は大丈夫？ 初期生育の確保に向け、水田の状況に合わせた水管理！

○活着後は、**2～3cmの浅水管理**とし、日中止水・夜間かんがいの保温的管理で、分けつの発生を促進させましょう。



## 初期生育の確保へ向け、「ワキ」が見られたらすぐ対応！

○すでに、表層剥離、藻類や土壌の異常還元（ワキ）の発生が見られます。ワキが見られた場合には速やかに水交換を行いましょ。ワキが強い場合には、田干し（2～3日）や夜間落水を行い、分けつの発生を促しましょう！

土壌還元程度を目安	生育への影響	生育初期の対策
水田に足を踏み込むとわずかに気泡の発生がみられる	なし	—
水田に足を踏み込むと気泡の発生が多い	根の活力低下	速やかな水交換
水田に足を踏み込むと盛んに気泡を発生する	根張り不良	田干し、夜間落水

**ワキは、根の活力低下を招く！ 葉の黄化は根っこが弱っているサイン！**

## 除草剤散布前の「ワキ」確認！

○これから一発処理除草剤等を散布する場合は、土壌還元程度を確認し、「ワキ」が見られる場合は、水交換を行ってから、散布しましょう。

### 早期の茎数確保が安定生産のカギ！

◎6月20日頃の生育目標

【つや姫】

茎数 420 本/m<sup>2</sup>  
(70株：1株19本程度)

【雪若丸】

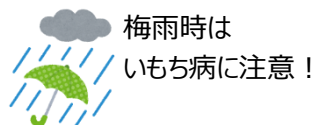
茎数 460 本/m<sup>2</sup>  
(70株：1株21本程度)



## 葉いもちに十分注意！置き苗はすぐ処分！

○置き苗は、葉いもちの感染源！早急に処分！

○育苗箱施用剤を使用していない場合は、**6月20日までに予防粒剤を散布しましょう。**しっかりほ場を観察し、早期発見・早期防除！



葉いもち病斑

## STOP！農作業事故！

○熱中症にも気を付けて作業を行いましょ。水分補給と休息忘れずに！